

最近、ナーバスな私……。手放せないで居る私……。ナニゴトだろう……。  
少々の事があっても根を切るのが上手になつていた私なのに……。ナニゴト？

いつまでも心に留めてしまう今回の事と、直ぐに手放せる時の違いはいつたい……。私のココロにナニゴトが起きたのだ……。？

あまり、深く考えない単純な私は、サツサと次の動きを選択する潔さが自分の中の大好きな個性でもあるのに……。のに、なぜか進めないでいる自分が居ます。△

最近の私は、人に生かされているという事をつくづく感じながら……。出会いや関わりや出来事を楽しんでおりました。

やつて来る人、出来事が、実は全て私が自分の進化のために作り上げた世界であると確認して居りました。そして、その出来事、出会いに、感謝することは、自分にも感謝している事になるんだと……。ひとつイノチの不思議な垣間見たような喜びが心に広がる……。そんな、満たされた日々でした。平和な日々でございました。

ところが、その心の平安を一転するような出来事が目の前で起きてしまったのです。そして、その事も、私の作り上げた世界である事も**百も承知の助**……。なのですが……

私は、人との関わりが好きなのだと思いません。そして、人が元気に輝いて生きる姿を見

るのが好きなんだと思います。そして、そこに関わっている時こそ、私が生かされている事を強く感じられる瞬間でもあります。

それは、大敬先生が言われるように、私は横糸で情の人だからなのかも知れないですね。

学習塾の生徒たちにも同じで、その子のイノチが縮こまつてる、苦しんでる↑表現は適切でないかもしれませんが、と感じますと、どうもほつておけない(笑)。そして、二年二年と関わる中で大きな声で「一緒に笑える日を、創り上げてきました。」

その子達は、今でも、いつも繋がっています。悲しいときも嬉しいときも、必ず顔を見せてくれます。そして、その子達を通して、大敬先生の教えをひとつひとつ確認出来て、私自身も成長させてもらい、17年前には考えもしなかった、大きなココロ(イノチの広がり)を感じております。

そして、今も、私は学習塾と言う枠を超えて人との関わりの中で生かされ、成長進化をしているのだと思います。

人の為だと思っていた事が、ひとつイノチである自分の為であったのだ……。と、通観し、感動したりの日々なのです。

と、感動までした私だったので……。またまた、ひとつイノチの修行がやって参りました。

今回、私の目の前で繰り広げられた寸劇は、多くの人を巻き込んでしまった。

その、出来事自体は何処にでもある事なのだと言えませんが……。そんな人は何処にでも居るんだと言われます。

ナーが正しくてナーが間違つてるかを議論する気もありません。ただ、悲しかったのです。こんな、悲しい思いをしたのは久方ぶりです。こんな事は何処にでもある事だとしたら、皆さんは悲しみの中で日々を送つてるのだから……。それとも、そんなもんだ！と、割り切つてるのだろうか……？

やっと、立ち直りかけたイノチを、ズタズタに切り裂かれたような、痛みを伴った、やりきれない思いになってしまった。怒りより、悲しみが大きかった。悲鳴を聞いたように感じてしまった……。

しかも、その場をセッティングしたのは私。20名の人が、それぞれの思いを持ち、この場に集つて下さった。

其々の方の、全てとは言いませんが、そこに至るまでのストーリーも感じていきます、気づいていきます。そして、その場の中心となるイノチを応援したくて駆けつけた人が、八割は居たのではないのでしょうか？

そして、そのイノチは、がんばっていました。みんなに感謝して、がんばっていたと私は思います。

ところが、その輪の外側から、みんなの思いを切り裂くように、矢が打ち込まれました。始まる前から、終了までの2時間、何本も……。容赦なく……。

